

第81号
令和8年2月1日
発行
上温品地区
社会福祉協議会



本紙は、共同募金の配分金によって発行しています。

上温品地区社会福祉協議会ホームページ：<https://www.com-net2.city.hiroshima.jp/kaminukushina>



午 新年のごあいさつ

上温品地区社会福祉協議会 会長 小井手一哲

令和8年の新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。皆様には日ごろから、上温品地区社協の活動にご支援いただきありがとうございます。

さて、令和6年5月の会長就任からまもなく丸2年を迎えます。この間、社協を取り巻く環境は大きく変化しました。令和5年7月に上温品まちづくり協議会が設立されたことにともない、上温品地区社協は従来の活動の一部をまちづくり協議会に移行し、社協本来の事業である高齢者の見守りやふれあい活動、子ども健全育成活動などの社会福祉活動に重点を絞って業務内容や体制の整備を行ってきました。

令和8年度においては、引き続きこれらの活動の内容を充実させるとともに、日常生活の支援事業や災害発生時の対応などにも活動を拡大して、地域の誰もが自分らしく、安心して暮らし続けられる環境作りに貢献したいと思っています。

令和8年は60年に一度巡る丙午です。丙午はエネルギーに満ちたパワフルな一年になると言われております。上温品地区社協はこの一年果敢に新たな挑戦をして大きな飛躍に結び付けたいと思っています。このため、上温品地区社協に対し、引き続き皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いします。



いきいきサロン・日帰り旅行の思い出

上温品地区社会福祉協議会 副会長 山岡 清

令和7年11月21日(金)に山県郡安芸太田町深入山にあります「いこいの村ひろしま」に施設の送迎マイクロバスで向かいました。サロン会員15名・ボランティア10名の合計25名が参加しました。

当施設の利用は私達だけの貸し切りでした。当初の目的でもありましたグランドゴルフは参加者か少なく中止となりました。食事までの時間は皆それぞれに過ごされ、何人かは風呂に入りました。浴室を貸し切り状態でゆっくりと入浴を楽しみました。外を眺めると赤く紅葉したもみじが目に入りました。拙い俳句ですが一句「紅葉観て 幼き頃の ふるさとや」如何ですか。

懇親会が始まると接待して頂いたスタッフの方は、国外の方でフィリピンの方が2名とベトナムの方が1名でした。片言の日本語で接して頂き国際交流に貢献しました。懇親会の途中でカラオケタイムもあり、和やかなひとときを過ごすことが出来ました。帰りは、「道の駅・来夢とごうち」に寄り、ショッピングを皆楽しんでいたようです。



医療法人たかまさ会

山崎病院（入院応需）

★回復期リハビリテーション病棟有り★

☎ 280-1234 FAX 289-0866 ☎ 0120-280-161 広島市東区上温品1丁目24-9

総合内科・呼吸器内科・循環器内科・肝疾患・脳神経内科・放射線科・リハビリテーション科・歯科

介護老人保健施設ウェルフェア

■一般療養棟 ■認知症専門棟 ■デイケア

☎ 280-3720 FAX 280-7351

広島市東区上温品1丁目21-6

介護付き有料老人ホームメイプル馬木

■全室個室 ■入居者募集中

☎ 899-5858 FAX 554-8881

広島市東区馬木7丁目1994-1

上温品地区自主防災会連合会からのお知らせ

「新防災気象情報」令和8年5月下旬から運用開始 一番大切なことは、『命を守るために行動すること』

○新しい防災気象情報では、住民の避難行動に対応した5段階の警戒レベルに整合させ、災害発生の危険度の高まりに応じて各情報が発表されます。

○情報名称の変更、警戒レベル4相当となる危険警報の新設、洪水関係の情報変更、気象防災速報の新設など、現行の大雨警報・注意報などの気象庁が発表する防災気象情報が大きく変わります。

【新しい防災気象情報】

※令和8年5月下旬から運用開始

	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	河川氾濫 1級河川などの 大きな河川の氾濫	土砂災害 急傾斜地のかけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 高波による浸水	住民が とるべき行動
5	レベル5 大雨特別警報	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！

<警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！>

4	レベル4 大雨危険警報	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
3	レベル3 大雨警報	レベル3 氾濫警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間要する人は早めに避難、避難の準備など
2	レベル2 大雨注意報	レベル2 氾濫注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
1	早期注意情報				災害への心構えを高める

令和8年4月より、上温品地区自主防災会連合会の活動の活性化（対象別のイベント企画、きめ細かい防災情報の共有など）を目指し、若干の組織改編や事業の見直しを計画します。

連合町内会（町内会）、各団体を通じてお知らせいたしますので、お近くの防災士のみなさんと一緒に活動しましょう。

《詳しくは、気象庁ホームページをご覧ください》

URL : <https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/bosai/warning.html>

防災気象情報の改善について 

上温品地区自主防災会連合会
防災準備会議（防災士）：久光 真一

上温品まちづくり協議会

上温品ふれあいまつり ~いつまでも 記憶に残そう ふれあいの輪~



令和7年度 10月19日に開催しました、上温品地区最大のイベント『上温品ふれあいまつり』今回で29回目を数えます。体育館で、親・子・孫の3世代開会宣言を皮切りに開会式が始まり、和太鼓の力強い演奏が鳴り響きました。開会式終了後からグラウンドでは交流コーナーが、体育館ではステージ発表が繰り広げられました。交流コーナーでは、様々な飲食店がありました。さらにゲームコーナーやモルックでは、子どもだけでなく、保護者や先生も楽しんでおられました。

また、今年度はステージ発表が復活ということで4団体に参加してもらいました。14時からは温品中学校吹奏楽部の演奏が始まり、アンコールまで披露してもらい盛り上がりしました。その後は大抽選会。1等の「お米」の発表に歓声が上がっていました。抽選番号が読まれる度に、歓喜と落胆の声が響き渡っていました。当選された方、おめでとうございます。落選された方、来年リベンジです。

ふれあいまつりのサブタイトル『いつまでも 記憶に残そう ふれあいの輪』のように、ふれあいまつりが皆さんの記憶に残り続けていくよう毎年ブラッシュアップしていきたい

と思います。企画から当日まで運営してくださった実行委員会の皆さんをはじめ、様々な場面で大活躍してくれた中学生ボランティアの皆さん、前日準備や交流コーナーにご協力してくださった地域の方々・団体の皆さんに、この場をお借りして改めてお礼申し上げます。



＜上温品地区まちづくり協議会事務局＞



藤三

お好み焼き

あんのん

☎289-0880

〒732-0032 東区上温品一丁目 31番11号

FAX 280-1166

「さまざまな行事を通して成長」

広島市立温品中学校 校長 木下 健一

地域の皆さんには平素より大変お世話になり感謝申し上げます。

さて、上温品の皆さんには昨年の9月のいきいきサロン、10月の上温品ふれあいまつりにおいて、吹奏楽部やボランティア生徒が大変お世話になりました。いつも支えていただきありがとうございます。



12/11木 1年平和FW

また、校内の行事では11月中3保育実習（温品幼稚園）や、小中連携による小6中学校授業・部活動体験、12月には中1平和公園フィールドワーク、さらに1月には中2の修学旅行などもあり、どの行事も充実したものとなりました。

本年度、本校では「凡事徹底」と「一生懸命」をスローガンにしています。やるべきことをあたり前にやりきり、人の一生懸命には自分の一生懸命で応える…を貫いていきたいと思っています。

これからも子ども達の健全な育成を目指して、地域、家庭、学校が連携していきたいと思います。ご理解とご協力をよろしくお願ひします。令和8(2026)年が皆さんにとって素晴らしい年となりますようお祈りします。



11/12水 小6体験授業



11/6木 保育実習

上温品地区社会福祉協議会 第二回理事会開催される

令和7年度上温品地区社協、第二回理事会を書面決議にて行いました。

理事会構成員総数39名、回答者数35名（12月15日必着でご提出）

令和7年度上半期事業報告、会計報告が、承認35名、不承認0名で承認されました。

子どもみこし町内巡回

令和7年11月3日（祝）秋晴れの天候のもと、「ひばりヶ丘親和会」の年間行事の一つであります「子どもみこし」が、総勢51名の参加をもちまして、子どもたちと一緒に町内を練り歩きました。

町内を回った際に、住民の皆様方から大変多くのご声援を頂きましたこと、子どもたちも最後まで元気に練り歩くことができました。

来年度は、より多くの子どもたちの参加を待ち望んでいます。



<ひばりヶ丘親和会>



『地域包括ケアシステム』

広島市福木・温品地域包括支援センターは、『地域包括ケアシステム』の推進機関として、さまざまな事業に取り組んでいます。

『地域包括ケアシステム』とは、高齢者一人ひとりが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、医療機関や介護サービス、地域団体などが連携し、支援のネットワークを築く仕組みです。

高齢者の暮らしを支えるには、介護サービスだけでなく、心身の健康状態や生活環境の変化などにも目を向けることが大切です。そのため、地域の皆さん之力や多様な資源が欠かせません。広島市福木・温品地域包括支援センターは、地域の中で生じる困りごとに対し、解決に向けた仕組みを地域の方と共に考え、形にしていく役割を担っています。



近年は働く期間が長くなる一方で、地域の担い手が減少していると言われていますが、地域には多くの特技や経験をお持ちの方がいらっしゃいます。皆さんのスキルや経験を、お聞かせください。ぜひ地域づくりに参画していただき、上温品の高齢者を一緒に支えていきましょう。

福木・温品地域包括支援センター長 福永栄市郎



おかもと整形外科

スポーツクリニック

院長 岡本 健

〒732-0033 広島市東区温品 7丁目 5-26
TEL 082-280-1123 <http://okamoto-seikei.jp/>

不動産総合コンサルタント

シンアイ

不動産販売(株)

東区上温品1丁目31-11

TEL.082-280-1212

～～ 子育てオープンスペース情報 ～～

子育てオープンスペース“はとっぽ・こんぺいとう”は、子育て中の親子が気楽につどい、交流できる場です。



- ・はとっぽ 毎月第4木曜日
- ・こんぺいとう 每月第1水曜日
- 場所 温品福祉センター
2Fホール
- 時間 9時30分～11時30分



♪ 人形劇がやってくる ♪

日時 3月18日(水) 10時 開演
場所 温品福祉センター 2Fホール
公演者 人形劇「お話しどんどん」
0歳～ 無料です



お楽しみに！

上温品地区社協 表彰されました

広島市東区上温品地区共同募金委員会（上温品地区社協）は、多年にわたりたすけあいの心をもって共同募金運動に尽力し、社会福祉の増進に貢献してきたことに対して、社会福祉法人中央共同募金会から表彰されました。



【社協役員】

《 賛助会員 随時 募集中 》

賛助会とは

上温品地区社会福祉協議会の活動に賛同していただける地域のみなさまに、会員になっていただきご支援いただくものです。

活動内容

「地域の絆で安心・安全なまちづくり」の為、近隣ミニネットワークやいきいきサロン、見守りや相談、ボランティア等地域性に見合った福祉活動をしています。

賛助会費

◆個人一口 1,000円 ◆団体一口 3,000円
《受付は温品福祉センター内 社協事務所へ》

※令和7年7月から12月末までに
ご加入いただいた方※
【個人】 村上滋子様 匿名1名

上温品地区社協 相談窓口開設

上温品地区社会福祉協議会では、住民同士がつながり合い、地域における様々な困りごとなどについて、誰もが気軽に相談でき解決していくける町づくりを目指し、相談窓口を開設しましたので、ご利用ください。

開設場所 温品福祉センター内
上温品地区社会福祉協議会事務所
Tel・Fax 082-557-4445
開設日時 毎週 月、水、木、金、土
13時～16時
相談員 社協スタッフ
相談内容 地域住民との交流を図るとともに、地域住民の困りごとや情報等について、解決に向けた地域の関係団体との連絡調整や関係機関へのつなぎを行う

※ご相談の秘密は守られます。

毎月11日のイオン・デーは、幸せの黄色いレシートの日。

Step1. 精算時にレジで黄色いレシートを受け取ります。
Step2. 上温品地区社会福祉協議会の BOX に投函
Step3. 団体ごとに集計し、合計金額の 1%相当の希望の品物を該当団体に贈呈。

《上温品地区社会福祉協議会のBOX設置店》

★イオン広島府中店

◎この活動により社協活動に必要な文房具等の購入に役立てています。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

地域社会の発展と活性化に努めます



mazda

広島東部地区マツダOB会
(上温品・温品・馬木・福田)